

国際生徒・教師サミットへの県立伊勢崎高等学校参加に係る教育長表敬訪問について

フランスで開催された国際生徒・教師サミットへ県立伊勢崎高等学校の生徒及び教職員が参加しました。今回、下記のとおり参加した生徒及び教職員が来庁し、教育長に報告します。

記

- 1 日 時 令和6年12月19日(木) 16時30分～17時00分
- 2 場 所 教育委員会会議室(県庁24階)
- 3 出席予定者 教育長、高校教育課長
- 4 来庁予定者 県立伊勢崎高等学校長、参加生徒8名及び教職員2名
- 5 生徒教師サミットについて

名 称	国際生徒・教師サミット
主 催	OECD Education 2030
場 所	フランス パリ OECD ブローニュ・ビヤンクール事務所
日 程	令和6年12月9日(月)～11日(水)の3日間
概 要	<ul style="list-style-type: none">・OECD Education2030による取り組みの一つである。・生徒と教師が、異なる視点を持ち寄り、対等な立場で対話を行う。・「Well-being あふれる学校」に向けての国際共創を行う。・未来の「カリキュラム開発」と「新しい評価」の実証研究を行う。
内 容	<ul style="list-style-type: none">・1日目 開会式 OECD 教育スキル局シュライヒャー局長の挨拶 等・2日目 MVPエキスポ ※「MVP」は、Minimum Viable Products の略 「学校のウェルビーイング」をテーマに生徒がこれまでの活動を発表・3日目 ディスカッション 生徒と教師が「未来のカリキュラム」について、マルチステークホルダーによる対話
その他	世界から16か国、対面約280名、オンライン約200名が参加しました。 日本から12校、約60名の生徒・教師の皆様が対面参加しました。